

授業科目名	教員採用試験 I・II	開講年次	3年次以上 (2年次生の受講も可)
サブタイトル	筆答・面接試験、志願書作成対策 プレゼンテーション・模擬授業等の実践	担当者	
講義概要	<p>【概要】</p> <p>教員採用試験の内容(筆答・面接・各種検査他)を理解し、それに対する具体的な対策を、演習をとおして身につける。</p> <p>1 教材や配布資料、課題等は紙ベースを基本とするが、履修者の ICT 環境によっては、オンラインストレージの活用も考えたい。</p> <p>2 授業で扱った内容は、確認問題を作成し、自学自習ができるよう適宜課題を出す予定である。</p> <p>【到達目標】</p> <p>教員採用試験に合格する実力をつける。</p>		
履修条件	<p>教職に就くことを強く希望し、教員採用試験を受験する者。</p> <p>半期15回+<math>\alpha</math>(5回程度)の授業すべてに出席可能であること。</p>		
教科書・参考書	<p>【教科書】特になし。年間計画及び指導内容に沿って、適宜資料を作成提示する。</p> <p>【参考書】月刊「教員養成セミナー」時事通信社、千葉県初任者研修テキスト「さわやか先生」千葉県教育委員会、各都道府県教育委員会発行の「学習指導の指針」及び通知文等。</p>		
授業内容	<p>教員採用試験 I</p> <p>直前に控えた採用試験合格のために、以下の3つの要素を組み合わせた内容を行う。併せて、教育実習のあり方、実習日誌の書き方指導も行う。</p> <p>A 志願書作成に向けた演習</p> <p>進路目的を明確にするトライアングルを用いた自己確認、過去の志願書分析と自分の志願書評価、求められる教師像を施策から考える、プロジェクトと施策を活かした自己アピール文の作成、プレゼンテーション(教員を目指した理由と目標とする教員像)</p> <p>B 面接・模擬授業演習</p> <p>個人面接の傾向と対策、過去のテーマから見た傾向、課題意識の醸成と表現力育成、イメージマップの書き方基礎基本、指導を語る場合に必要な4P と指導の場と体制を意識した語り方、模擬授業実践(教科、ホームルーム・道徳)</p> <p>C 直前筆記試験対策</p> <p>これだけは覚えておきたい教育法規(出題頻度の高いもの)、注目される施策やテーマ</p> <p>教員採用試験 II</p> <p>採用試験合格を目指し、基礎力の養成のために、以下の要素を組み合わせた内容を行う。</p> <p>A 一般教養として身につけておきたい力を養う(学力強化、一般常識 etc)</p> <p>B 教職教養の知識を身につける(指導要領、審議会答申、県施策・通知文、法規 etc)</p> <p>C 議論、主張のための基礎力養成(シンキングマップ等を用いた思考を可視化する訓練 etc)</p> <p>D アクティブな学び(プレゼンテーション、集団討議等の演習 etc)</p>		
その他	<p>基本的に週2回、半期で15回+<math>\alpha</math>開講する。</p> <p>「I」は、前期に実施し、主に4年次生を対象とする。3年次生の受講も可。</p> <p>「II」は、後期に実施し、主に3年次生を対象とする。2年次生の受講も可。</p>		